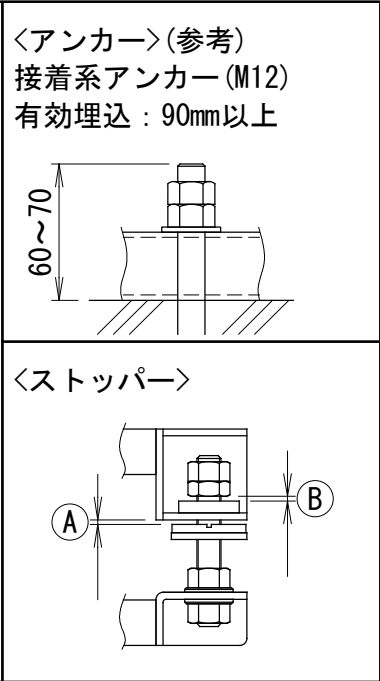
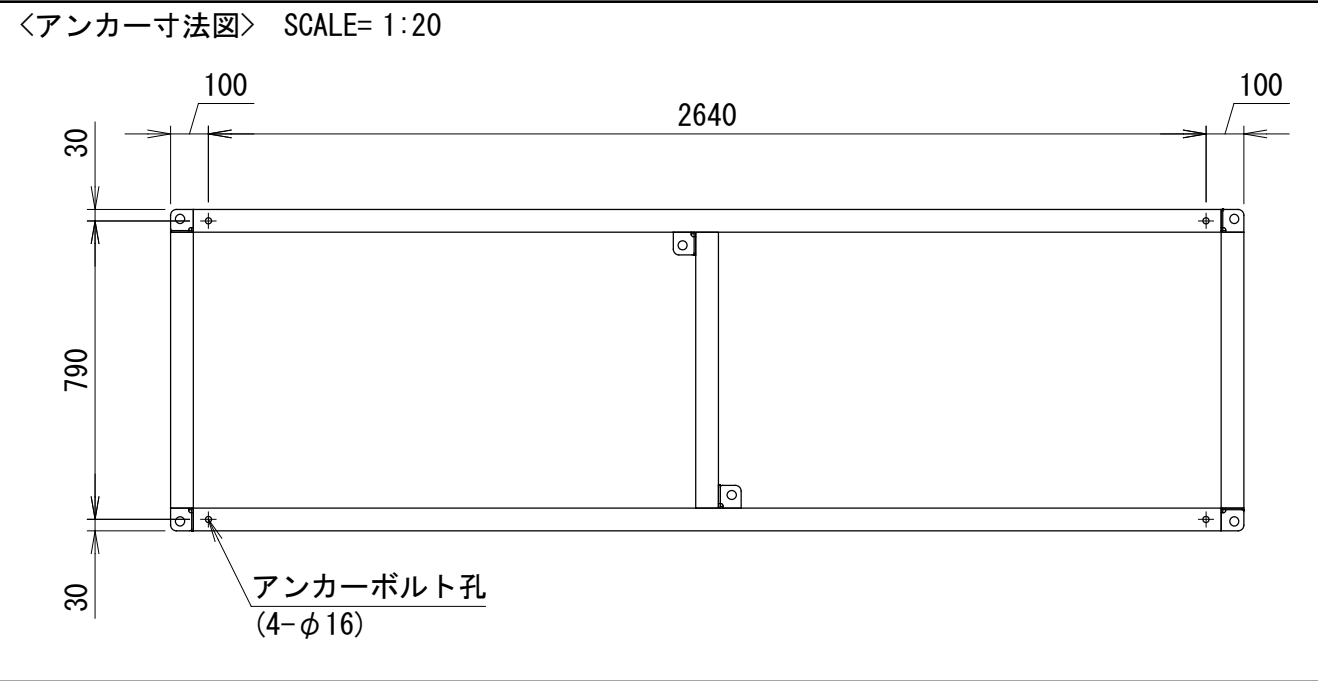
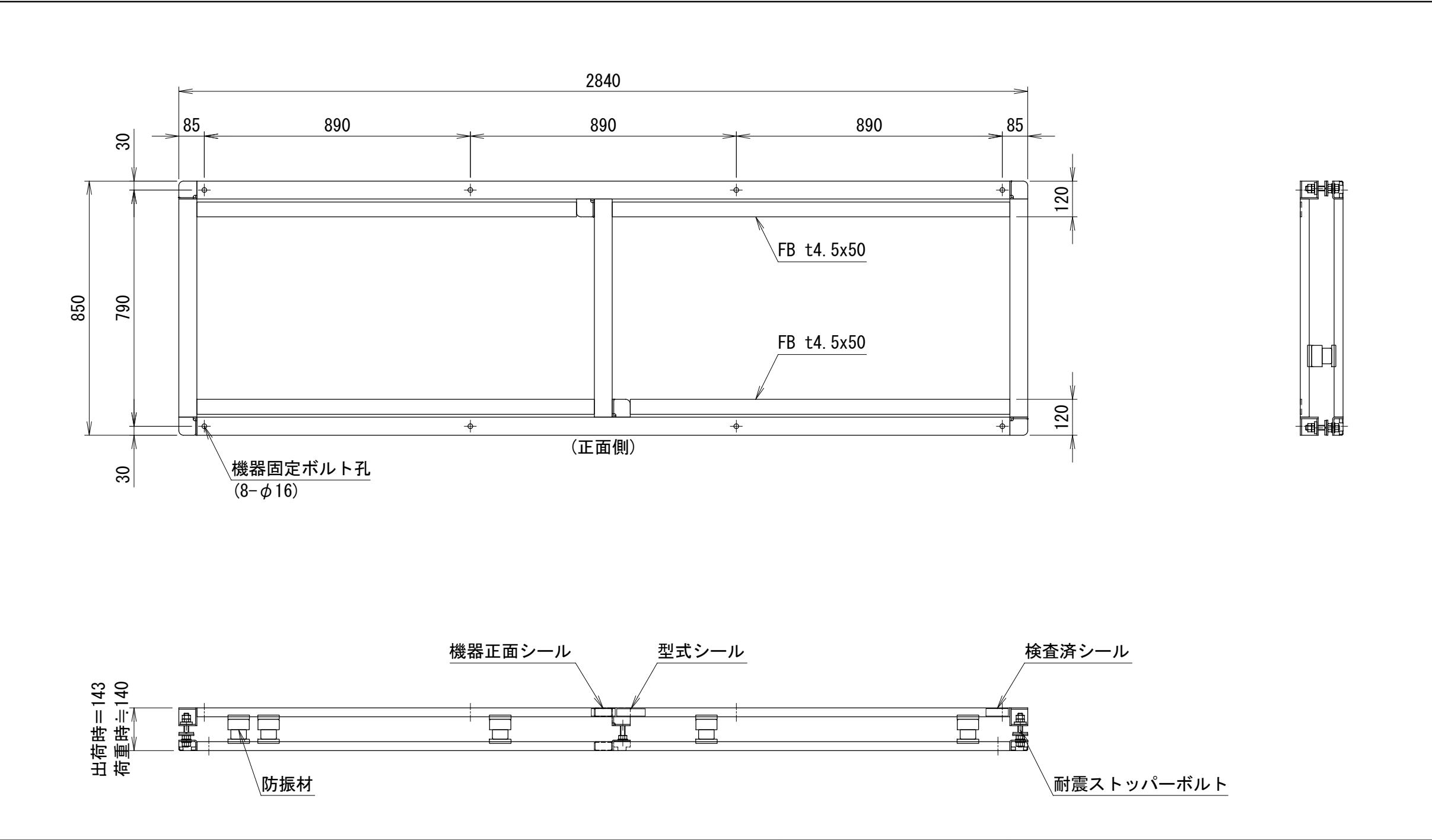




＜注記＞

1. 架台の据え付け
据付面の水平を確保願います。
不連続基礎や鉄骨への設置では支持面積を極力
広くしてください。
2. アンカーボルトは含まれておりません。
先様にてご用意ください。
3. 防振材の初期配置は理論上のものです。
状況に応じてレベル調整をお願い致します。
レベル調整は防振材の移動で行います。
4. ストッパーの調整
機器設置後に左図 ㉠ ㉡ 共に1～2mm程度
隙間を開けてください。
5. 品質改善のため製品の仕様は予告無く変更する
場合があります。

防振架台仕様書				
型式				
機器				
現場名				

系統名				
架台質量		66 kg		
防振材(コイルスプリング)				
NS250-100		6.44[kgf/mm]	△ 11 個	
上ベース		□60x30xt2.3	34.8 kg	
下ベース		□60x30xt2.3	24.3 kg	
耐震ストッパーボルト		M16	6 本	
耐震基準		2.0 G		
表面処理		溶融亜鉛めっき 2種・HDZ40		
適用地域		標準・塩害地域		
<付属品>				
機器固定ボルト		溶融亜鉛めっき		
M12x70L (平W, 角W, NTx2付)		8 組		
<備考>				
番号	日付	改訂記事		
△	'21.04.09	防振材数変更		
発行日		承認	設計	作図
'20.10.08		加納	内野	内野
ネミー株式会社				
図番	1-MDL353			